

持ってて良かった♪

## ■小さな小物の大きな効果■

ふとしたときにあると助かる小物類。ポケットに1つ入れておくと思わぬところで活躍してくれるかも。

### ●ポケットティッシュ&ウェットティッシュ

屋外の仮設トイレを利用する際には備え付けのペーパーが切れている場合もあるので必ず用意して行こう。埃っぽい会場内外ではこまめに手をふいたり鼻をかむのも健康を護るコツ。少し多めに用意しよう。

### ●のどあめ/トローチ類

埃が多く、空気が乾燥している東京ではこれらのアイテムで常から喉を保護しておくとうい。『なんか喉がいがらっぽい』と感じたら即うがいをして、アメを口にしておこう。

### ●マスク

風邪気味のひと必携。人口密度が高い会場や乗物の中では他者に被害を広げないことも大切だ。

### ●チョコレートやキャラメルなどの甘いお菓子

ちょっと一息の時に飲物と一緒に摂っておくとエネルギーの補給になり疲労を軽減してくれる（ノンシュガー・ノンカロリーのものでは効果がないので注意）。どうしても寒い時や気分転換にもよい。ただし包み紙類は絶対にちらかさないこと！

### ●目薬

コミケではかなり目を酷使する。空気の乾燥や、コンタクトの大敵の埃も多いが会場周辺では入手できないのでコンタクトをしていないひとでも持っておくとかなり楽（前もって自分に合うものを探しておこう）。

### ●ハンドクリーム

紙を扱っていると手が荒れる。また、会場では意外と手が汚れていることが多いので、定期的に手を洗い、クリームなどで保護する習慣をつけよう。その際に一緒にうがいもしておけば風邪防止にも一石二鳥！

### ●メガネクリーナー

会場で気付けば汚れているものその2がメガネ。砂埃系の埃が多いのでそのままぬぐうとレンズに傷を付けてしまうので、専用クリーナーできちんとキレイにして、クリアな視界でよい本を探そう。

### ●リップクリーム

空気が乾燥しているので、気がつけば唇がガサガサということになりやすい。男性でも用意しておくとうい。

### ●グリップ

紙袋などの持ち紐に巻きつけたり、バッグのストラップに付けて手や肩に紐が食い込むのを避けるアイテム。無いと困るものではないがあるとうい。

### ●バンドエイド

紙で手を切るアクシデントは頻発するし、靴ずれに張るなどにも使える。ケガしないに越したことはないが、自衛手段は持っておきたい。

### ●小銭入れ

少なくとも帰りの交通費は別にしてバッグに入れておこう。お札を出そうとした瞬間に小銭やカードをばら撒かないよう、また万一紛失してもダメージを最低限に留められるよう、普段の財布とは別にお金だけを入れた小銭入れを用意しておくとうい。

### ●タオル

冬は汗を拭かないからいらないだろう、と思うなかれ。寒い時に首に巻いたり、足首などにかけたり、重い紙袋の持ち手にグリップ代わり巻いたり活躍の場は意外と多い。常に最低1枚は持っておこう。

### ●ごみ袋（45L用・70L用）

万一の雨の際に荷物を護る最後の手段。外見を気にしないなら、70L袋の底と左右に穴を開けてかぶり、即席の雨具にすることもできなくはないし、待機時の寒風対策に脚を突っ込んでおくとうい使い方もできる（その後周囲のごみを集めて袋ごと会場内で処分すれば、周囲の参加者のあなたを見る目が違って来るだろう）。